

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和7年4月23日14時00分
近 畿 地 方 整 備 局
京 都 国 道 事 務 所

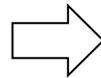
てらだ
国道24号 寺田拡幅の開通時期について
～ 地域の交通混雑の緩和、交通安全に寄与 ～

○国道24号寺田^{てらだ}拡幅について、**E1A** 新名神高速道路と合わせて開通とお知らせしていましたが、寺田^{てらだ}拡幅と接続する京都府道(山城^{やましる}総合運動公園城陽^{じょうよう}線(城陽^{じょうよう}橋^{ばし}))と**E1A** 新名神高速道路の寺田^{てらだ}拡幅影響範囲に係る工事について、概ね作業完了の目処がたち、工程調整が整ったため、令和8年度に開通する予定です。
○引き続き、早期の開通に向け、工事を推進してまいります。

■開通時期について

じょうようし てらだ じょうようし と の
●城陽市寺田～城陽市富野 (延長 2.1km)

新名神高速道路と合わせて
開通予定



令和8年度開通予定

<取扱い> —

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所
副所長(改築担当) 西田 明 (にしだ あきら)
計画課長 西 美憲 (にし よしのり)
電話 075-351-3300 (代表)

国道24号 寺田拡幅の事業概要

国道24号は、京都市下京区を起点に京都府を南北に縦断し、和歌山県和歌山市に至る延長約140kmの主要幹線道路です。

寺田拡幅は、城陽市内における国道24号の交通渋滞の緩和、交通事故の減少を目的としており、新名神高速道路と一体的に整備することで周辺開発の支援に寄与する全長2.1kmの道路です。

○事業の概要

区 間	(起) 京都府城陽市寺田地先 (終) 京都府城陽市富野地先
道路延長	2.1km
道路規格	第4種第1級
設計速度	60km/h
車 線 数	4車線

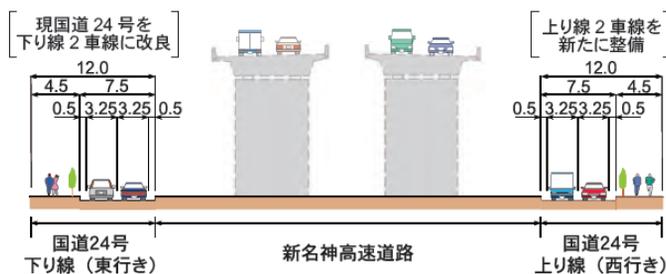
○主な事業の経緯

昭和56年3月	都市計画決定 4車線 (W=25m)
平成3年9月	都市計画変更 (W=12m×2) 新名神高速道路が都市計画決定
平成25年度	事業化
平成27年度	用地着手
平成28年度	工事着手

○位置図



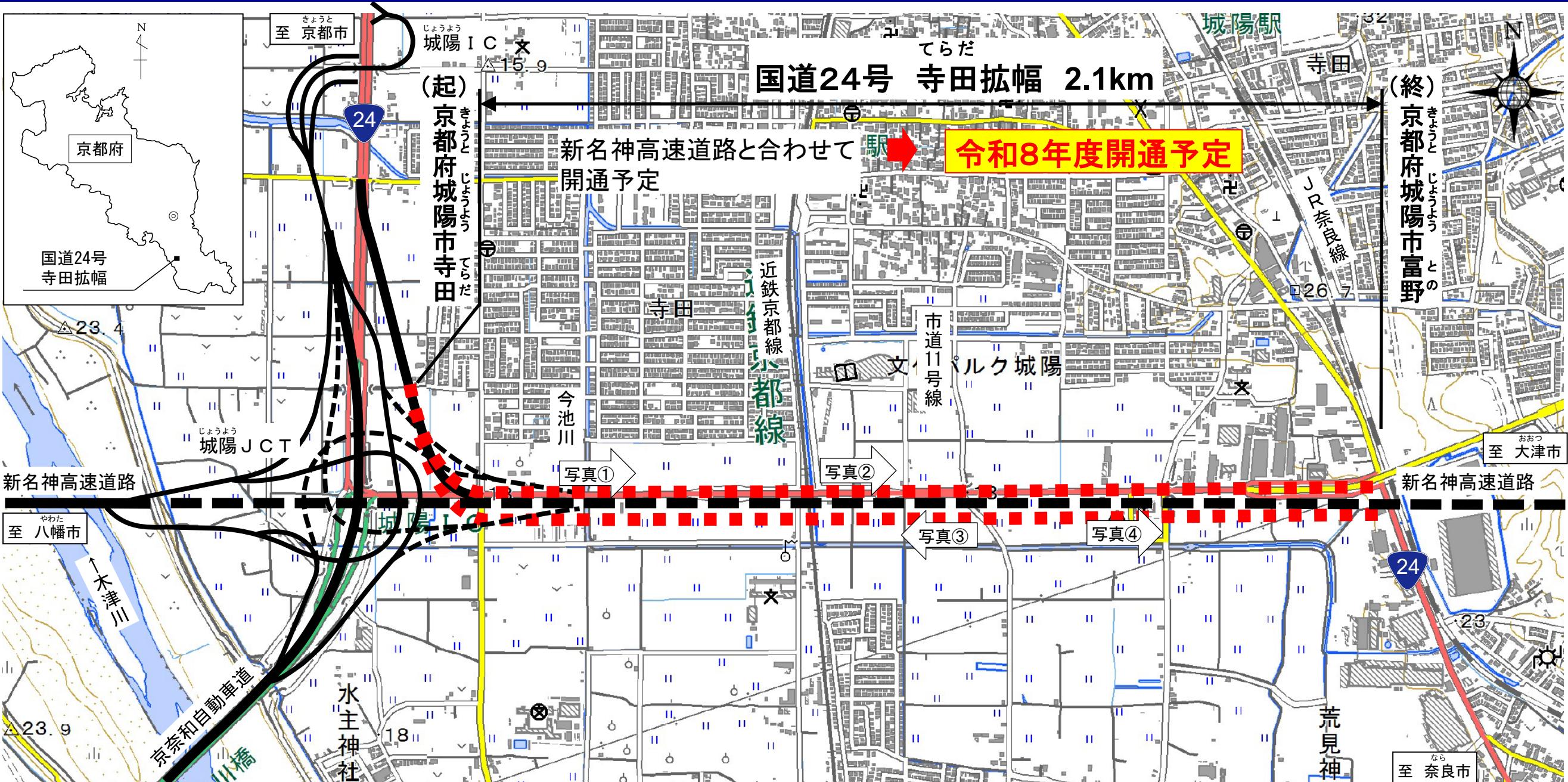
○標準断面図(単位:m)



○平面図



てらだ 国道24号 寺田拡幅 現在の現場状況



写真①



写真②



写真③



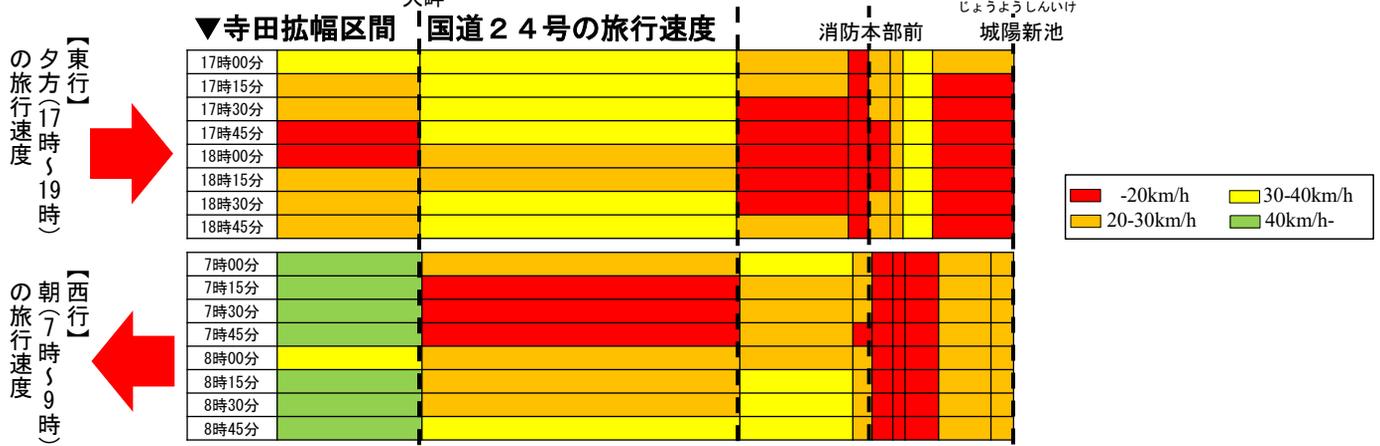
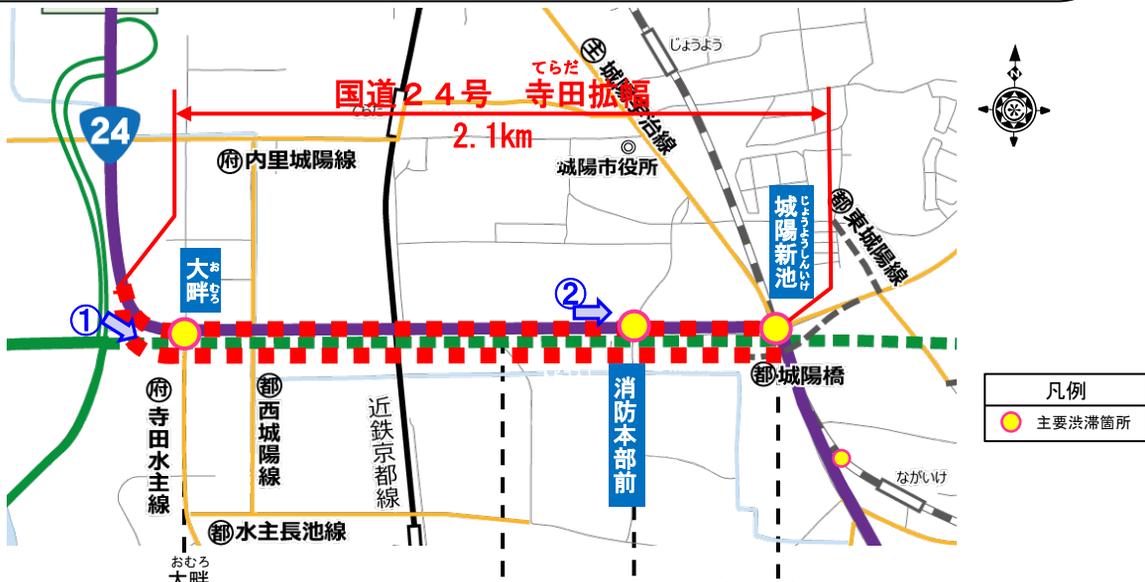
写真④



国道24号 寺田拡幅の整備効果

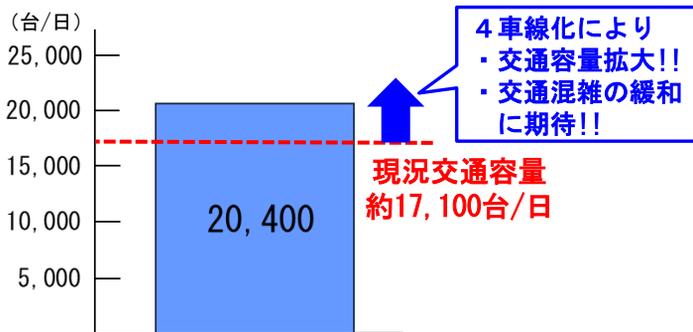
1. 交通渋滞の緩和

- 事業区間の交通量は交通容量の約1.2倍で交通混雑が発生しています。
- 東行きは夕方、西行きは朝に特に混雑が発生しており、事業区間全体で旅行速度が20km/h以下へ低下しています。
- 寺田拡幅の整備により、交通容量が拡大され交通混雑の緩和が期待されます。



出典: ETC2.0プローブ情報 期間: 令和5年9~11月平日平均

▼国道24号(大畔~消防本部前) 交通量と交通容量 ▼国道24号整備前の混雑状況



(令和6年9月11日 撮影)

出典: 全国道路・街路交通情勢調査(R3) 京都国道事務所交通量調査(R5.10.19)

2. 周辺開発の支援

- 事業区間周辺では、土地区画整理事業や大型商業施設・大型物流施設の立地が進行中です。
- その他、都市計画道路と一体となって整備することにより、整備が進む東部丘陵地へのアクセス機能が向上し、企業立地の促進、新たな雇用の創出などが期待されます。

○土地区画整理事業

久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業
 ・全12区画に企業立地
 ・約2,000人の新たな雇用創出

凡例	
高速道路（供用中）	
高速道路（事業中）	
都市計画道路	
一般国道	
一般国道（事業中）	
主要地方道・一般府道	
その他の道路	
寺田拡幅	
主要洗濯箇所	
開発地（整備済）	
開発地（事業中）	



○大型商業施設

（仮称）京都城陽プレミアム・アウトレット

店舗面積	約30,000m ²
店舗数	約150店舗
駐車場	約4,000台



出典：城陽市HP

○大型物流施設

（仮称）宇治田原IC物流拠点整備計画



出典：城陽市HP